

第 13 回吹田市遺伝子情報保護連絡会（書面開催）

の意見及び回答

意見：

各情報資料については、的確に管理されていると思います。

○遺伝子試料保管部及び同意書の保管部

○バイオバンクのディープフリーザー及び同意書の保管部。

上記についてのコンタクトの頻度は判りませんが、管理状況等、定期的にチェックされることも必要かと思えます。

回答（国立循環器病研究センター）：

検体と同意書はバイオバンクにおいて常勤職員が管理しています。ディープフリーザーの異常がある際にはアラームが鳴りわかるように設定されています。健診部検査技師がディープフリーザーの異常がないか不定期に確認はしておりますが、今後定期的にチェックしていくような管理体制にいたします。

意見：

本連絡会については、設置の経緯を踏まえ、国立循環器病研究センターに対して、期限を定めて資料の提出を求め、年度に 1 回は開催すべきではないか。

回答（事務局）

本連絡会の開催に当たっては、国立循環器病研究センターからいただく資料に期限を設け、年度に 1 回は開催するようにします。

（国立循環器病研究センター）：昨年度はコロナ禍のため、ヒトゲノム・遺伝子解析研究ガバナンス委員会を年度末に開催したため、それ以降の手続きとなり連絡が遅れました。今回はコロナ対応のため変則的であったことを何とぞご理解いただきますようお願い致します。